



月報 シルバー人材センター

《平成26年度の会費納入について》

これまで、新年度の会員証は4月の会費納入後5月に送付しておりました。しかし、「遅いのでは…」とのご指摘があり、平成26年度の会員証から3月20日までに会費を納入していただき順次お送りすることとなりました。1ヶ月早い会費納入となりますが、ご理解とご協力をお願いします。なお、同封の振込取扱票にてゆうちょ銀行からお振込みください。

《安全就業スローガンの募集》

兵シ協は、本年4月から使用する「安全就業スローガン」を募集しています。テーマは「安全就業の推進」です。兵シ協にて「最優秀賞」「優秀賞」「佳作」に選ばれますと事業推進大会にて表彰されるとともに「最優秀賞」「優秀賞」の作品は、全シ協平成26年度安全就業スローガンに推薦されます。同封の応募用紙にてご応募ください。

《20周年記念式典、懇親会へのお誘い》

3月25日(火)ノボテル甲子園で開催予定の式典懇親会には多くの会員の皆様のご参加申込みをいただき、本当にありがとうございます。皆様に用意しております席はまだ十分な余裕がございます。まだ申込みでない方々のお返事お待ちしております。よろしく願い申し上げます。

式典実行委員長 渡邊 茂

《クリエートにしのみやで作品展示即売》

ららぽーと甲子園の「クリエートにしのみや」で、手づくりチームの作品の展示販売をしています。ぜひお立ち寄りください。なお、この展示販売は、3月31日をもって終了することになりました。

《女性ネット委員会・弥生の集い》

—講演と落語のご案内—

見て、聞いて、体感して、あなたのヤル気と元気を引き出す集いです。今年も、お誘いあわせご参加を！男性会員の皆さんもぜひ。

○日時 3月9日(日) 12時～16時30分

○場所 西宮市立勤労会館 4階第8会議室
(JR西宮駅 南西に10分)

○会費 500円(茶菓子付き)

《マナーアップ講習会(応用編)の報告》

施設管理業務就業者を対象とした第3回目の講習会を2月5日(水)、センターで開催。39名が参加し、マナーの基本となる表情・言葉遣い・態度について、実践学習をしました。

確認

シルバー就業の心得①

私たちの仕事の目的はお客様の満足です

今日一日の就業を振り返ってください。その中で何人のお客様の笑顔に出会いましたか。皆様はいろいろな仕事に就業されていますが、どんな内容であれ、その最終目的はお客様にご満足いただくことです。ただ、肝に銘じておくべきは、その満足はお客様自身が評価されるということです。こちらの思いとうらはらに、お客様にとっては不満という場合もあります。その原因はあくまでも私たちにあると謙虚にうけとめましょう。一度失くした信頼はなかなか取り戻せません。

お客様の気持ちを[不満]から「当たり前」そして「満足」にまで高めるには、どうすればいいのか。次回よりそのポイントをご一緒に考えていきたいと思っております。

《安全委員会からのお知らせ》

■冬の健康管理のポイント

●立春を過ぎたとは言え、年間で最も寒いこの時節、寒さとともに空気も乾燥し、ウィルスが繁殖して、かぜ、インフルエンザ、ノロウィルスなどの感染症がピークとなります。完全な予防は難しいですが、日常生活でできることをして、この冬を乗り切りましょう！

Point1:手洗いとうがい

●人ごみは避けるのに越したことはありませんが、外出後は、基本中の基本である「手洗い」と「うがい」をしっかりとすることを習慣づけましょう。

Point2:温度と湿度

●ウィルスは低温で乾燥した場所を好みます。部屋を暖房する時は、室温は20度前後にして、加湿器を使ったり、濡れたタオルをハンガーなどに掛けたりして湿度を50～60%に保つように工夫しましょう。

Point3:適度な運動

●外出が減り、運動不足となりがちですので、室内でもできる、足踏みや階段の上がり降り、あるいはラジオ体操など、無理のない範囲で身体を動かしましょう。

Point4:食事

●免疫力を高めるために、ビタミンCが多く含まれているみかんや野菜、また、ビタミンAが多く含まれているレバーや人参などを食べるようにしましょう。

Point5:入浴と睡眠

●ぬるめのお湯にゆっくり入り、血液の循環をよくしましょう。ただし、浴室内外の寒暖差によるヒートショックには注意が必要です。そしてなにより規則正しい生活と十分な睡眠が健康の基本です。

センター無事故継続日数		
今日で	就業中	83日
	就業途上他	20日

平成26年1月31日現在

《清掃講習会のお知らせ》

対象者は清掃業務を希望されている方、及び現在就業中の方です。

○講習日 3月27日(木)

○時間 午後1時～4時まで

○場所 センター2階 多目的室

○募集 15名

※詳しくは同封のチラシをご覧ください。

《ベルマーク募金の支援先が

南三陸町の伊里前小学校に決定！》

互助委員会では、2011年7月より「ベルマークを集めて東日本大震災の被災地の学校を支援しよう」との計画のもと、まずマークの収集を優先して会員の皆様のご協力をいただいってきました。この一方で西宮市と復興支援の協力関係にある南三陸町、女川町に絞って西宮市教育委員会に支援先情報の提供をお願いしてきました。その中で西宮市立大社小学校が震災直後の平成23年以降南三陸町伊里前(いさとまえ)小学校への「新入学生への体操服支援」活動を続けておられることがわかり、同校の校長より伊里前小学校を紹介いただいた次第です。

伊里前小学校は、伊里前湾に面した歌津地区の町を見下ろす高台にあります。震災当時の南三陸町の震度は6、津波で町全体は壊滅的被害をうけ、伊里前小学校も1階まで津波が届いたとのこと。児童生徒の被害者はなかったものの、自宅が流された児童生徒は多数。町内名足小学校は昨年10月まで伊里前小学校に間借りしていました。

平成25年12月末現在のベルマーク収集実績はベルマーク約29,000点、インクカートリッジ約2,600点相当になっています。これを整理して伊里前小学校PTAにお届けする予定です。ベルマーク収集活動は継続し、息の長い支援活動としたいので、皆様の積極的なご支援をお願いします。

(互助委員会 ベルマーク分科会)

「毎週金曜日はベルマークの日！」